

(書式3)

全教科についての指導方法の課題分析と授業改善策

教科名	音楽	教科主任 上野 美貴子
-----	----	-------------

1. 指導方法の課題と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画

<第1学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">・全体的に意欲的に取り組んでいる。発言などは男子の方が積極的なので女子にも声掛けをしさらに意識を高める指導が必要である。・授業アンケートでポイントチェックがうまくできないという声もあったので、説明の際に丁寧に指導していく必要がある。・合唱におけるパートのバランスと的確なハーモニーづくりが必要である。	<ul style="list-style-type: none">・授業規律を徹底する。・毎時間のねらいを明確にし、授業で発言しやすい雰囲気を作り、達成感や充実感を味わわせるような授業展開を心がける。・基礎的内容の反復学習を取り入れ、説明は簡潔にし、作業を見て回る。・模範CDを活用し、パート別の正確な音・リズム取り練習を充実させる。	<ul style="list-style-type: none">・ワークやワークシートを利用し、授業内容を確認・補充する。・自己評価カードや実技確認シートを活用し、個人目標を立てさせ、主体的に授業に取り組ませる。

<第2学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">・男子生徒の音楽に対する「関心・意欲・態度」は昨年度より向上し、「鑑賞の能力」も全体的に向上してきた。・「表現の技能」の中の合唱指導において、男女の声量のバランス改善をするためにも、特に女声パートへのアドバイスや指導を強化する指導法の工夫が必要である。	<ul style="list-style-type: none">・授業規律を徹底する。・毎時間のねらいを明確にする。・基礎的内容の反復学習は継続する。・簡単な言葉や短い言葉で的確に指示するように心がける。・発声法を体得させ、パート別の正確な音・リズム取りをし、個別に評価を行う。	<ul style="list-style-type: none">・自己評価カードや実技確認シートを活用する。・表現活動が苦手な生徒に対しては、個別に声かけをし、CDを活用したり、見本を示したりしながらアドバイスする。・必要に応じて、放課後や昼休みに個別にアドバイスする。

<第3学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">・「楽曲を聴く姿勢」が定着し、「鑑賞の能力」は全体的に向上した。・「音楽表現の創意工夫」と「表現の技能」を高める指導法の工夫が必要である。	<ul style="list-style-type: none">・楽曲に書かれている記号等から作詞・作曲家の意図をつかませ、それぞれの音楽のフレーズや歌詞に合った表現の工夫を考えさせる。・正確な音やリズム取りをしたものを楽曲表現に生かし、個別に評価を行う。	<ul style="list-style-type: none">・模範演奏を参考にするだけでなく、自分たちの演奏を録音し、自己批評、及び相互批評させる場を増やす。・自己評価カードの活用。・合唱練習等でリーダーとなる生徒が積極的に活躍できるようにサポートし、必要に応じて、放課後等に個別にアドバイスする。